

オプジーボの緊急薬価改定に係るDPCでの対応方針

1. 背景

- オプジーボの薬価が平成 29 年 2 月 1 日より緊急改定されることとなった。
- オプジーボに関連する診断群分類は、多くが包括対象外として指定されているが、悪性黒色腫に対する低用量の使用（2 診断群分類）のみ包括対象となっている。

2. 対応方針

- オプジーボについては、緊急的な薬価改定に伴う種々の影響が懸念されるため、2 月 1 日より全ての診断群分類について包括対象外（出来高支払い）とすることとしてはどうか。

（参考：平成 29 年 2 月 1 日より適用予定）

銘 柄 名	成分名	規格単位	薬 価	効能効果	用 法 用 量	診断群分類番号
オプジーボ点滴静注 20mg オプジーボ点滴静注 100mg	ニボルマブ (遺伝子組換え)	20mg2mL 1 瓶 100mg10mL 1 瓶	75, 100 円 364, 925 円	根治切除不能 な悪性黒色腫	通常、成人にはニボルマブ（遺伝子組換え）として、1 回 2mg/kg（体重）を 3 週間間隔で点滴静注する。	080005xx99x2xx 080005xx97x2xx